

# 2008-2009 TREND

環境保護への意識の高まりを反映し、住宅の外観イメージは無機質系から木質系に、ナチュラル志向へ向かっています。また、複雑なデザインの家が減少し、安定感のあるシンプルな家が多くなっています。開口部のデザインを例にとっても、サイズや配置において、壁とのバランス（壁量バランス）が良いことも特徴のひとつですが、シンメトリーに近い壁面デザインも多く、安定感へのニーズの表れを見て取ることができます。

また、間取りプランニング優先から一歩すすみ、外観デザインを意識した家づくりも多く見受けられるようにな

りました。外観設計の面で、地域環境との「調和」が「対比」か、どちらに比重をおく外観デザインなのかはっきりしてきているのも事実です。しかし、斬新で自己主張が強い家であったとしても、素材であるサイディングのデザインや意匠が、周辺環境にじっくり馴染む家が多く、さらに周辺地域のイメージを一新する効果もあげています。

こだわりの家が今後ますます増えていく一方で、長寿命化の観点からスケルトン（躯体部分）とインフィル（設備・内装）に区分し、社会変化とライフスタイルの変化に対応する家づくりも進んでいくと思われます。



## CONTENTS

□ 「わが家のかべ自慢」コンテスト2008受賞作品	03	□ ニチハが提案するスタイル別診断	53
□ スタイル別外観トータルコーディネート	09	モダンスタイル	55
□ 施行例写真集		ジャパニーズスタイル	57
モダンスタイル	11	南欧スタイル	59
ジャパニーズスタイル	19	北欧スタイル	61
南欧スタイル	23	アーリーアメリカンスタイル	63
北欧スタイル	25	ブリティッシュスタイル	65
アーリーアメリカンスタイル	27	コンテンポラリースタイル	67
ブリティッシュスタイル	29	□ 新商品のご紹介 i-cube	69
コンテンポラリースタイル	31	□ 外構コーディネートで差をつける	70
店舗・オフィス・集合住宅	39	□ 自分で撮ろう!プロが教える写真撮影講座	77
内装	41	□ ニチハの外壁材Q&A	81
リフォーム	43	□ ウォールアクセサリラインナップ	89
街並	45	□ information	96
□ プロが伝授する一歩すすんだ 外観コーディネート術	47		







COORDINATE MODELS  
施工例写真集

# GRAND PRIX





ヴェレウォール調とニューライン8とのコントラストで、より洗練された印象に。



ガラスと光、サイディングが織りなす幻想的な夜のエクステリア。



敷石や玉じりも白で統一。植栽がよく映えています。

「わが家のかべ自慢」コンテスト2008

GRAND PRIX グランプリ受賞作品

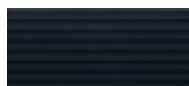
## CASE | 1 | 家と外構 トータルバランスで魅せる

シンプルなフォルムをモノトーンで張り分けた端正で安定感のあるモダンスタイルです。正面のメイクスクリーン（縦格子）を挟んでシンメトリーにニューライン8ウイニーブラックを用いました。ヴェレウォール調シュアMGアイボリーのゆらぎを感じさせる柄が引き立ち、洋風にも和風にも感じられる仕上がりになっています。何よりもエ

クステリアを住宅とのトータルバランスで演出した空間設計の秀逸さが、唯一無二の素晴らしい外構となりました。ライトアップを考慮した照明計画により、昼間の姿とは一変してガラスと光とサイディングが織りなす幻想的な表情が浮かび上がる夕景は、さながら芸術作品のような造形美を感じさせます。



ヴェレウォール調  
シュアMGアイボリー  
EFX293



ニューライン8  
ウイニーブラック  
EDX196



# PLATINUM





「わが家のかべ自慢」コンテスト2008

PLATINUM PRIZE プラチナ賞受賞作品

## CASE | 2 | サイディングの新たな可能性へ

よろい4段木目調のサイディングの上に、縦押縁を227.5mmピッチで配することで、陰影を持つ外壁を構成しました。和の上質さを備えた、優れた意匠を実現しています。サイディングと押縁によって構成されたボリュームは、伝統的な蔵のような表情をつくり出しているだけでなく、サイディングの持つ素材の安定感や品質の良さを生かし、性能とデザインが両立した絶妙なバランスが構築されています。



よろい4段木目調  
無塗装品  
SD110



玄関側から見る建物全景。見る角度によりフォルムが異なって見える。



植栽が外壁の色によく映える。



「わが家のかべ自慢」コンテスト2008

PLATINUM PRIZE プラチナ賞受賞作品

## CASE | 3 | 白の映えるナチュラルスタイル

しぶぎと木を組み合わせ、素材感の対比を効かせた施工例です。上を閉じて下を開放させる人気のデザインを取り入れながら、色数を抑えている分、かえって存在感があり、周辺環境にも映えるナチュラルな印象に仕上がりました。時の積み重なりを身にまとう天然木と、変わらず白の美しさが際立つ、しぶぎフロストMGホワイトEF536の見せるコントラストが、数年後には今とは違った趣をつくり出すことでしょう。

しぶぎ  
フロストMGホワイト  
EF536



アプローチに角度をつけて外から玄関が見えないように。



駐車スペースでもありゲートのようでもある構えが奥行きを演出。





